森のサバイバル新聞

くどう りゅうのすけ

森の中でまいごになったら？

大事なこと

① おちついてあわてない。

② 体力をこまめに使う。

もしそれでもたすけがこなかったら、自分でサバイバル生活を始めよう。

あわてない

もし子どもが森の中でまいごになったらどうするか。まず大声をあげたり、音をならしたりしてたすけをよぼう。

気をつけること

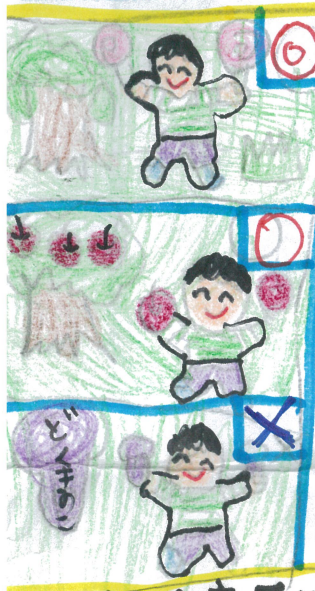
① 水

水やしょくりょうをもし持っていたら、大切に少しずつ使う。なければ、川や池の水がよい。あま水はなるべくのまない。（のむならザーの雨。）

② 食りょう

自分のてもとにあるおかしなどが一番。なければ、木の実やフルーツ。

注意 山や森のきのこは、ほとんどが食べれなくどくがあるのも多いからぜったいたべない。



③ きけんな動物

きけんな動物でもとくまもよくいるのはくまです。

くまに会った時、遠くにいたら、ゆっくりあとずさりする。近くにいたら、回りのしょうがい物にかくれる。まがってにどこかにいくたら、遠くにはなれよう。でも せなかをむけるな。

注意 どの動物

④ 家でやること

トイレは、森のどこかでしてトイレットペーパーはきれいな葉でふく。ペットは、葉をしいてねる。ふろは池や川の水できれいにする。なければ自分の手でこすること。はは、べろでみがく。歯みがきは、べろでみがく。

⑤ 住む所

ほらあなやどうくつなど雨風がとおらない所が一番。なければ、自分で作ってみよう。

前からは、よこからは

家のみほん

作り方

① 木のえだをたくさん集めてばらんすをとる。

② 葉ぱをかさねて、雨風が通らないようにする。

③ 葉をしいて、ゆをあっためる。

④ 水やたべものをおく。

まとめ

サバイバル新聞をよんでためらくしょうしょうなんて思っている人。サバイバルは、すごくたいへんだよ。まいごになるなよ。